

令和6年度事業報告書概要（辰巳の森海浜公園外7公園）

指定管理者：東部地区公園グループ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・辰巳の森海浜公園 園地管理と建物管理

利用者がニュースポーツや遊具広場等の公園施設を快適に利用できるよう、基準を超えて除草や芝刈りを行いました。また、公園に滞在する時間をより快適に過ごしていただくため、公園の顔である管理事務所の清掃を基準を超えて行き適切に管理しました。

・晴海ふ頭公園 建物管理と園地管理

利用者が公園に滞在する時間をより快適に過ごせるよう、利用頻度が高いトイレ清掃を基準を超えて行いました。また、園内の多目的広場は、多くの方が利用する一方で、気温が高い日が例年より長く続き、芝の成長が早く公園利用に支障が出る恐れがあったため、計画回数に拘らず、必要に応じて芝刈りを実施しました。



【多目的広場の芝刈り】

・晴海ふ頭公園 禁止行為への対応

遊具広場と多目的広場にルール等を示した常設案内板を2基設置し、適正な利用となるよう努めました。また、増加する犬のノーリードへの対応として、利用者への聞き取りや早朝巡回によりルール違反する利用者に継続的に注意を行いました。さらに、違法駐車への対応として、土日祝など利用の多い日は、通常の巡回に加えて、違法駐車を注意する巡回も行うとともに、道路を管轄する警察と調整し、定期的なパトロールの協力を取り付けた結果、違法駐車を大幅に減らすことができました。



【ルールをまとめた看板設置】



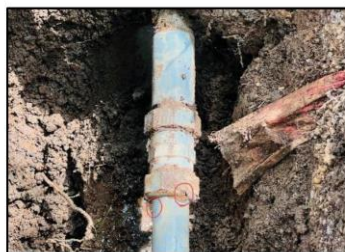
【巡回に加え、掲示も追加設置】



【警察や警備員による巡回】

・辰巳の森緑道公園 水道管の老朽化対応

開園から50年近く経過しているため、特に埋設管には劣化が出てきています。4月と5月に別の場所で不自然な水たまりができていたのを発見し、速やかに原因を探索・漏水箇所を特定し、直ちに修繕を行った結果、公園の水道利用に影響を出ませんでした。



【漏水箇所を特定】



【該当箇所を迅速に修繕】

○ 安全性の確保

・アクアティクスセンターと連携した防災訓練

一時滞在施設である園内の東京アクアティクスセンターと連携し、帰宅困難者を誘導する訓練も行うとともに、外国人向けの案内訓練も行い、発災時の体制や対応を整備しました。

2 事業効果

○ 事業の取組

・辰巳の森海浜公園

園内の東京アクアティクスセンターと連携して、「スポーツの日」に「辰巳健康スポーツフェスティバル」を開催しました。また、仕事の学びにもつながる職業体験イベント「こども祭り」や「移動動物園」等のイベントを開催し、来園者増につなげることができました。

また、施設の利用促進を目的として、ラグビー練習場やニュースポーツの利用時間を延長し、より多くの方に施設を利用いただけました。



【ニュースポーツ風景】



【ラグビー体験教室】



【子ども祭りの様子】



【移動動物園の様子】

・晴海ふ頭公園

隣接する大規模マンションの入居が開始され来園者増が見込まれたため、新規来園者獲得に向けてイベントを開催しました。「シーフードイベント」では、水産庁や築地の街づくり協議会の協力を得て、漁業を学び、魚介類を食べて楽しむイベントとしました。また、ペットの散歩等による利用が増えていたため実施した「ペットイベント」では、飼い主とのマナー向上に向けたしつけ教室に加えて、ペットのグッズやペットフードの販売を行いました。新規来園者獲得とともに、飼い主同士のコミュニケーションを図る機会を創出しました。



【シーフードイベントの様子】



【ペットイベントの様子】

・春海橋公園 花壇整備と新規のボランティア活動開始

春海橋公園の周辺は、商業施設や観光施設があり、景観もいいことから、普段から多くの方が公園に来られます。多くの利用者に向けた新たな景観づくりとして、隣接する豊洲公園指定管理者と連携し、豊洲公園で作った花苗を春海橋公園に植栽し、花壇を作成する花壇ボランティア活動を令和6年4月より開始しました。豊洲地区のコミュニティ創出と新たな景観創出につなげました。



【活動の様子】



○ 利用の状況

利用促進に向けた様々な取り組みを行った結果、今年度の利用人数は、昨年度実績から17%増加しました。

○ 行政目的の達成

・海上公園の喫煙方針決定にともなう喫煙所設置等の対応

都の方針に基づき、禁煙・分煙を徹底し、方針に沿った公園利用となるよう努めました。喫煙所設置にあたっては、公園に隣接する企業などの関係者と事前調整した結果、たばこのポイ捨ての大幅な削減につながりました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		253,020
内 訳	指 定 管 理 料	246,748
	利 用 料 金	6,272
支 出 計		254,649
収 支 差		-1,629

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。